

広
報

びらとり

2012年

10

No.619

イチヤ（穀物の収穫）体験交流（二風谷 10/7）

今月号は・・・

- 第33回びらとり沙流川まつり
- 今冬の電力供給の見通し
- 平成24年度 長寿者番付表
- まちの広場
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか

▽第33回

びらとり沙流川まつり

びらとり沙流川まつり

第16回 YOSAKOIソーラン祭り日高地区支部大会



会場が沸いた「神野美伽」さん歌謡ショー

町内最大イベント「びらとり沙流川まつり」が、9月16日、二風谷ファミリールランドで開催されました。天候にも恵まれ、町内外から約1万人の方が訪れ、賑わいを見せました。

今年も、YOSAKOIソーラン祭り日高支部大会が併催され、日高管内はもとより、札幌などのチームにも参加いただき、フィナーレでは、場内一体になった壮大な踊りになりました。

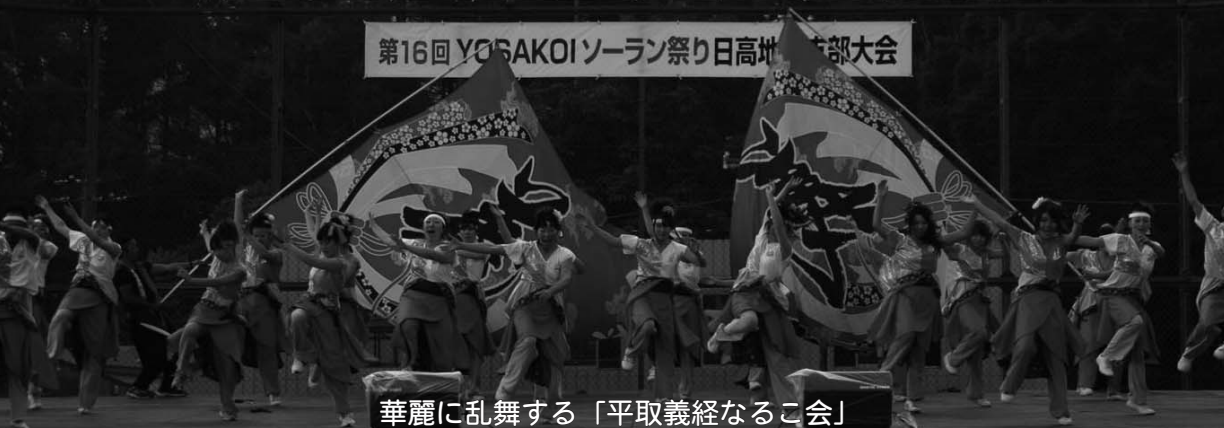
また、午後からは、STVラジオの公開録音を行い、ゲストに演歌歌手「神野美伽」さんが出演し、その圧倒的な歌唱力に、来場者の心が魅了されました。また、ちびっこたちは、ピエロのパフォーマンスに釘付けになり、時間を忘れて夢中になりました。

今年の沙流川まつりも、終始、笑顔の絶えない楽しいイベントになりました。



第33回びらとり沙流川まつり

第16回 YOSAKOIソーラン祭り日高地区支部大会



華麗に乱舞する「平取義経なるこ会」

第33回びらとり沙流川まつり

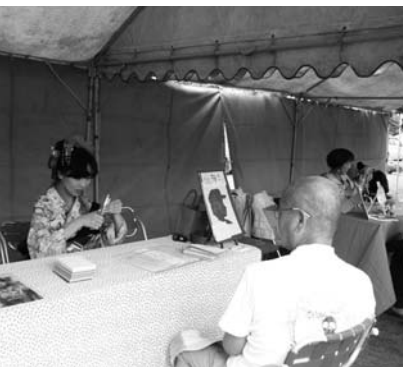
第16回 YOSAKOIソーラン祭り日高地区支部大会



美味しくいただいてます☆



ちびっこが釘付け!!ピエロの楽しい大道芸☆



大行列のできた「和牛フェア」



今冬の電力供給の見通し

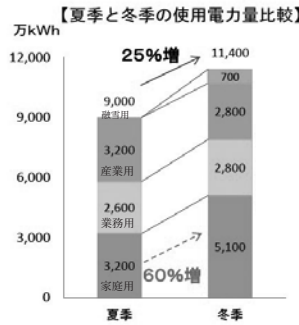
北海道の冬は夏の電力使用量の25%増

この夏の節電については、左のとおり、各家庭のご協力により安定的に電力供給できたことが北海道電力のホームページ上で発表されています。

また、併せてこの冬の電力見通しも発表されていますので、お知らせいたします。

◆予測される冬季需要の特徴

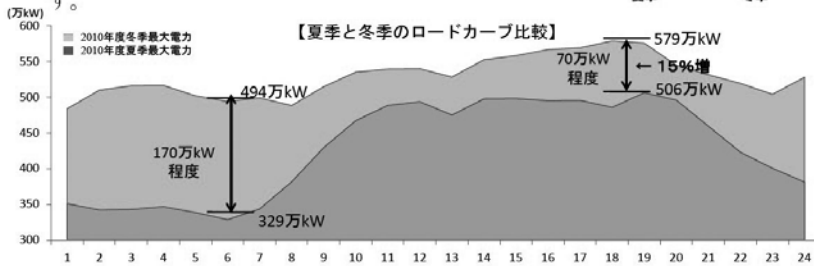
左図は、2010年の夏季・冬季の電力使用量を、時間帯・用途別に比較したものです。北海道の場合は暖房器具の使用があるため、家庭での使用量が大幅に増加することになります。夏季と比較すると、家庭用は60%増、総電力容量では、25%増加する傾向にあります。



1. 冬季の需要の特徴(1)

〔電力需要〕

- ・冬季においては、融雪・暖房機器の稼働が一日を通じて高まるため、電力需要は夏季より大きくなり、かつ、高い水準で一日中継続します。
- ・夏季と比較した場合、最大電力では15%、電力量では25%程度の増加となります。
- ・特に、電力量では家庭用が夏季より60%程度増加するとともに、ロードヒーティングやループヒーティングの使用もあり、需要が増加します。



※北海道電力ホームページより抜粋

◆今冬における供給量の確保

電力使用量の増加が予測されているため、北海道電力では泊発電所の停止により本来需要の高い時間帯を中心に運転していた石油火力の稼働が増加しています。

火力発電所については、8月供給力(329万kW)と比べて95万kW程度増加し、今冬は、定期点検や補修の繰り延べにより火力発電設備を全機稼働するなどして、安定供給に努めるとしています。

◆ご家庭での冬の過ごし方

環境省では地球温暖化防止のため、「寒い時は着る」「過度に暖房機器に頼らない」そんな原点に立ち返り、ウォームビズを推奨しています。

ウォームビズは暖房に必要なエネルギー使用量を削減するだけでなく、CO2発生を削減し地球温暖化を防止することにも繋がります。「北海道民は、冬でも家の中では薄着、半袖」と言われています。もし、そういう方が居ましたら、厚着して室温を下げることで、電力や化石燃料を抑制できます。

食事、鍋の回数を増やすと、一家団らん、心も温まりそうですね。

住宅も断熱シートや、隙間テープといった便利なグッズが店頭に並んでいます。

これからの冬はひと工夫して、賢く暖かに過ごしませんか。

◆町特別職の選任関係をお知らせいたします。

副町長の選任



7月14日付けで、泉澤敏裕氏が選任(再任)されました。

教育長の選任



10月1日付で、教育長に松本周次氏が選任されました。

いつまでもお元気で長生きしてください

東

西

寿

平成二十四年度

長寿者番付表

小結	関脇	関脇	関脇	大関
加賀屋ミサヲ	藤澤ツク	湯村ナツ	橋本スイ	油谷みき
97歳	98歳	98歳	98歳	99歳
芽生	荷負	貫気別	荷菜	本町

小結	関脇	関脇	大関	横綱
池田正明	坂本ヒナ子	賀集キミエ	崎廣ミサヲ	渡邊とめ
97歳	98歳	98歳	99歳	101歳
川向	本町	紫雲古津	岩知志	振内町

前頭二				前頭一			
沖野コト	山際イク	高川キヌ	山崎今朝代	宮北富貴	田畑節	木村末四郎	平村上男
95歳	95歳	95歳	95歳	95歳	96歳	96歳	96歳
旭	本町	貫気別	貫気別	本町	本町	芽生	本町

前頭二				前頭一		
水正壽々美	原田ヤイ	高橋イト	久保田ヒサ	伊藤福治郎	及川タツミ	石谷清
95歳	95歳	95歳	95歳	96歳	96歳	96歳
振内町	荷菜	豊糠	振内町	幌毛志	振内町	豊糠

前頭四					前頭三			
中西ミツ	宇南山ツヤ	市橋實	岡田シズ	野口忠義	松永ミツエ	葛野ヨシ	佐々木長興	平村きみ子
93歳	93歳	93歳	93歳	93歳	94歳	94歳	94歳	94歳
振内町	荷菜	荷菜	貫気別	紫雲古津	旭	本町	小平	本町

前頭四					前頭三			
三好一	池本操	貝澤ハル子	坂東重男	水口さくゑ	中田こはる	山田ハル	菅原喜美子	窪田はる
93歳	93歳	93歳	93歳	93歳	94歳	94歳	94歳	94歳
振内町	本町	荷負	川向	旭	本町	本町	荷菜	本町

※ 10月1日現在に平取町に住む 85歳以上の方の人数
男性 79人 女性 191人 計 270人

平成 24年 10月 1日現在 (敬称略)

◇平成 24年度 長寿者番付表のお詫びと訂正◇

広報 9月号に掲載いたしました「平成 24年度 長寿者番付表」で、振内町 渡邊とめさまについて、本来掲載すべきところ掲載漏れがあり、ご家族・関係者の皆さまに、ご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、今回改めて長寿者番付表を掲載いたします。

まちの広場

(すずらのまち びらとり)

びらとり和牛が全道一位に!!

旭 丸橋 勇一 さん (9/9)

音更町十勝農協連家畜共進会場で開催された北海道肉用牛共進会において、第5部黒毛和種未経産（生後18か月以上24か月未満）に出品された丸橋勇一さんの飼育牛「しれとこ1043号」が、見事1等賞1席、この部の全道1位の好成績を収めました。（出品頭数16頭）栄誉ある受賞により、びらとり和牛の肥育環境や知名度が多いに高まり、関係者・生産者にとっても、弾みがつく大きな賞の受賞となりました。



ご寄付ありがとうございます

札幌市 森 多賀子さん (9/19)

今年も、森多賀子さんが亡夫・武雄さんの遺志である「まちの教育や文化の発展のために」とご寄付くださいました。

平取町への変わらぬご厚意も、今年で7年目となりました。

川上町長より「町の未来を担う子どもたちの教育・健全育成のため大事に使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

神からの贈り物に感謝

アシリチェブノミ (9/30)

イオル再生事業による、新しい鮭（アシリチェブ）を迎える儀式が、今年も二風谷のオサツ沢で実施されました。

雨の降る中、伝統漁具マレブ（自在鉈）で最初の鮭を捕獲。祭壇に祀り伝統儀式であるカムイノミ（神への祈り）を行いました。

参加者は、鮭の捕獲を体験し、二風谷生活館で鮭を使った伝統料理チェブオハウ（鮭汁）の試食会も体験し、その味に大変満足していました。



その音色が古来の文化へと導く 第10回記念観月演奏会 (9/30)

日高雅楽会による「観月演奏会」が義経神社本殿で開催されました。

第10回目となる今回の演奏会は、伝統文化（雅楽）の保存・伝承活動を目的に、町民税1%まちづくり事業を活用し、大人の演奏だけではなく、伝統文化子供教室の子ども達も演奏や舞を披露しました。

残念ながら月を観ることはできませんでしたが、心地よい雅楽の音色が本殿内に響き渡っていました。



平取まるごとプレミアムディナー びらとりトマト・和牛フェア 2012 (10/5)

びらとりの特産品を都市部の方にも味わってほしいと、ホテルポールスターを会場に約300名の関係者・一般客を招いてのディナーが催されました。

主催者を代表して、川上町長より来場者へのお礼と挨拶が述べられ、会場には、町の特産品を使用した7品のコース料理のほか、コーナー料理6品の豪華なディナーに、参加者は大変満足していました。

さらに、特産品抽選会も行い、都市部の方に平取町の特産品や町のPRをすることができました。



竜巻は、大気の状態が非常に不安定な時に、発達した積乱雲の下で発生する突風現象の一種です。1961年から2010年までに、北海道で竜巻が目撃されたり、竜巻が原因の災害の発生は30件あります。そのうち、胆振・日高地方では10件前後で比較的竜巻の発生が多い地域と言えます。竜巻による災害は、猛烈な突風によるもので、家屋等の損傷や巻き上げられた物がぶつかることにより、時には人命にかかわります。時には人命にかかわり、平成18年11月には、北海道の佐呂間町で9名の方が亡くなりました。

◎ 気象台防災豆知識シリーズ②

『竜巻』



気象台では、普段より格段に竜巻の発生しやすい場合に「竜巻注意情報」を発表します。竜巻は時間的に短く、地域的にも限られるため、この情報の発表ですぐに避難する必要はありませんが、真っ黒な雲が近づき周囲が急に暗くなる、雷の発生やひょう、大粒の雨が降り始めるなど、発達した積乱雲の近づく兆候があったら、頑丈な建物に入る、できるだけ低い場所まで体を低くして頭部を守る等、身の安全を図る行動をとることが大切です。

